

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、18～22℃台を示し、やや低めの水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――月夜間とシケで出漁日数が少なかった。西彼地区では、マサバなどが1日1統当たり11トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり0.3トンの水揚げ（前年を下回った）。北松南部地区では、マアジなどが1日1統当たり6トンの水揚げで、前週並み（前年を下回った）。
- イカ釣――スルメイカは、壱岐勝本地区では1日当たり5kgの水揚げで、前週の5%（前年並み）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり23kgの水揚げで、前週の74%（前年並み）。壱岐勝本地区では1日当たり12kgの水揚げで、前週の16%（前年並み）。
- 定置網――五島有川地区では、シイラなどが1日1統当たり136kgの水揚げ。五島魚目地区では、ヤズなどが1日1統当たり427kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ヒラマサなどが1日1統当たり101kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり104kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり219kgの水揚げで、前週の45%（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（11/19～11/24の6日間）沖合イカ釣（船凍船）は、隠岐諸島北沖で操業するも荒天となり各地入港。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び能登半島沖で操業。

鳥取県西部（沖合船）入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>